

日本ゼオン オプテス富山工場 氷見製造部竣工、同時に光学用途向け新ゼオノアフィルムの能力増強を決定

2007年9月4日

日本ゼオン(株) (社長 古河直純) は、2004年10月に上市した新ゼオノアフィルム (延伸フィルム) が液晶テレビの需要拡大と大型化に伴い、急速に採用が拡大していることに対応して、100%子会社 (株) オプテス (社長 若松憲明) の富山工場において、昨年7月から建設中の新工場 (氷見製造部) を竣工させた。

また、同氷見製造部での、第二期、第三期の能力増強投資を決定し、2008年度中の稼働を目指す。大型液晶テレビの需要は、今後も順調に拡大する見込みであり、需要の伸びに合わせて段階的な設備投資を検討していた。

既設の高岡製造部では光学フィルム原反年産4,000万m²、新ゼオノアフィルム年産3,000万m²の能力増強投資を完了しており、氷見製造部を加えて新ゼオノアフィルムの生産能力を、年産7,500万m²とする計画である。

今後も第4期、第5期と段階的な設備投資を行う予定で、将来的には大型液晶テレビ用の各種光学フィルムの生産で、年産約1億m²の生産能力を持つ計画である。

なお、富山工場 氷見製造部建設に伴い、(株)オプテス高岡工場を富山工場 高岡製造部へ改称した。

1. 富山工場 氷見製造部の概要

- (1) 所在地 富山県氷見市上田子
- (2) 敷地面積 約170,000m²
- (3) 建物 ①構造 鉄骨造3階建て
②延床面積 約22,000m²
- (4) 第一期生産能力 年産 約1,500万m²
- (5) 第一期投資額 約100億円

2. 能力増強の概要

- (1) 第二期生産能力年産 約1,500万m²

(2)第三期生産能力年産 約1,500万m²

外観



✉ 本件に関するお問い合わせ

日本ゼオン株式会社 **CSR**統括部門 広報室
Tel : 03-3216-2747

▶ お問い合わせフォーム